



土木試験機製作所
アスファルト/コンクリート/土質試験機のメーカー

試験室省力化を次のステージへ

TMN-301

全自動アスファルト突き固め装置

突き固め作業 ■ 完全自動化
ASTM D-1559 ■ JHS-202適合製品
業界初※ 表裏自動反転機能搭載



2026年最新版

製品説明 Overview

本装置は業界で初めて、試料をセットしてスタートするだけで、マーシャル供試体の表裏突き固めを全自動で行うことを可能にしました。

装置セット後は、スタートスイッチ一つでエアシリンダーが作動し、ランマーを規定高さまで持ち上げ自動落下させます。

自動両面突き固めを選択した場合、表面の突き固め終了後にチャック機構がモールドを持ち上げ、自動反転を行い、底板へ再セットした後に裏面の突き固めを開始します。

従来は人の手で行っていたモールド反転作業を自動化することで、作業負担を大幅に軽減し、試験室の省力化に貢献します。

また、片面突き固めにも対応しており、表面・裏面それぞれの突き固め回数を任意に設定できます。

モールドセット後は突き固め終了まで手を触れる必要がないため、供試体品質の安定化にも効果を発揮します。

作成した供試体はASTM D-1559およびJHS-202に適合しております。

さらに、防音ケース仕様もご用意しており、騒音低減、安全性向上など作業環境改善にも貢献します。

従来品との動作比較

従来品の場合（チェーン式オートランマー）	全自動アスファルト突き固め装置TMN-301
カウンターにて突き固め回数をセット。スイッチONで表面の突き固めが開始、設定回数で装置が停止	表面と裏面の突き固め回数をセット。自動両面を選択してスイッチONで表面の突き固めが開始。表突き固めが終わった後、自動でモールドが反転し裏面の突き固めが始まり設定回数で装置が停止
人の手でカラーを外し、モールドを裏返しにしてカウンターをリセット	
設定回数確認後にスイッチONで裏面の突き固めが開始、設定回数で装置が停止	

この装置の
注目ポイント
はここ！

TMN-301

全自動アスファルト突き固め装置

表裏自動反転突き固め機能



①合材を詰めてモールドを装置にセットして突き固め開始



②設定回数になると自動でモールドを持ちあげます



③モールドが自動で回転



④底板にセットされ後ガイド及びランマーが自動下降して再び突き固めを開始します

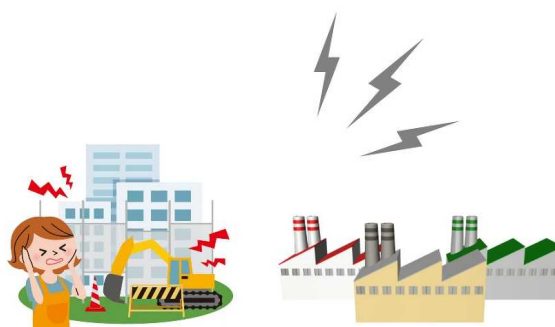
紹介動画を
チェック！



防音ケース

近隣住宅への工場から出る音への配慮、また作業
者への身体的負担に配慮して防音ケース付装置も
用意しました。

防音ケース外部に操作スイッチがあるのでモールド
をセットして扉を閉めた状態での操作可能です。
また扉前面に窓があるので稼働状況の確認もでき
ます



試験試料づくりの省力、合理化機器



製品名	全自動マーシャル突き固め装置		
型式	TMN-301		
製品仕様	Product specifications		
駆動方式	エアシリンダー方式		
突き固め台	一辺200mm高さ460mmの木製台に一辺300mm厚さ25mmの鋼材を取り付けたもの		
材質	本体フレーム：鋼製 焼付塗装	防音ケース：鋼製	粉体塗装
機械寸法	突き固め装置本体：幅 約500mm 奥行400mm 高さ1990mm		
	防音ケース（単式）：幅 約990mm 奥行600mm 高さ2150mm		
電源	AC100V		
付属品	専用底板2枚		

この装置の他に駆動に用いるエアーコンプレッサーが必要です。単式 2.2kw以上



ご注意

予告なく商品の仕様を変更する場合がございますのでご了承ください。

この商品は(株)千葉測機様と舗装会社様との共同開発により特許を取得しております。
(第2998076号)許可なくコピー、製造販売を行うことはできません。

お問い合わせ先

アスファルト/コンクリート/土質試験機のメーカー

株式会社土木試験機製作所

〒536-0011大阪府大阪市城東区放出西2-5-3

URL : <https://www.d-shiken.com/>

TEL 本社・工場06-6167-4167

徳島営業所088-669-2545

関東営業所0480-70-1140

代理店

受付時間 午前9:00から午後5:00まで